



## E ■液晶カートリッジの取り付け

■以下の点に注意して液晶カートリッジを取り付けてください。

①溶接面に付属している取付スプリングを取り外します。

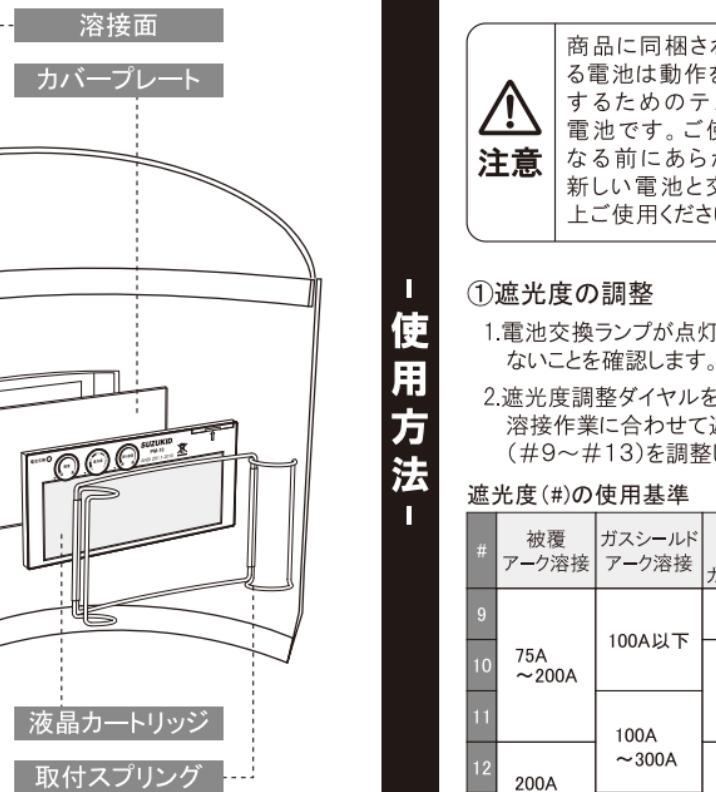
②溶接面にカバープレート→液晶カートリッジの順に取り付け最後に取付スプリングで固定します。

1.溶接面と液晶カートリッジの間に必ずカバープレートを装着してください。

2.取り付け後、必ず各部品の状態を確認してください。

3.お手持ちの取付部品で液晶カートリッジを取り付けることができない場合、商品付属の取付スプリングをご使用ください。

液晶カートリッジには外側と内側があります。取り付けの際には間違えないよう、必ず事前に確認してから行ってください。



## F ■保管・保守

溶接作業の前に使用方法に応じた設定を行います。

**注意**  
商品に同梱されている電池は動作を確認するためのテスト用電池です。ご使用になる前にあらかじめ新しい電池と交換の上ご使用ください。

### ①遮光度の調整

- 1.電池交換ランプが点灯していないことを確認します。
- 2.遮光度調整ダイヤルを回し、溶接作業に合わせて遮光度(#9～#13)を調整します。

#### 遮光度( # )の使用基準

| #  | 被覆アーカ溶接   | ガスシールドアーカ溶接 | アーカエアガウジング |
|----|-----------|-------------|------------|
| 9  |           | 100A以下      | -          |
| 10 | 75A～200A  |             | 125A～225A  |
| 11 |           | 100A～300A   |            |
| 12 | 200A～400A |             | 225A～350A  |
| 13 |           | 300A～500A   |            |

③戻り速度の調整  
アーカ光による遮光状態から遮光前の状態に戻るまでの時間(0.1秒～1.0秒)を調整します。小電流の溶接や点付け溶接などの場合には速めに、大電流溶接時の残光や、TIG溶接のパルス発生時のタイムラグを埋める場合には、遅めに設定すると便利です。

## G ■液晶カートリッジ

### ②感度の調整

センサーが溶接作業時のアーク光以外に反応し遮光しない程度に下げてからご使用ください。

・照明条件に従って感度を設定してください。  
低:周囲の照明が明るい  
高:周囲の照明が薄暗い  
・溶接電流に従って感度を選択してください。  
低:大電流溶接  
高:小電流/TIG溶接

**危険**  
溶接電流5A以下のアーク光には反応しません。小電流での溶接時には十分注意してください。

### ③戻り速度の調整

アーカ光による遮光状態から遮光前の状態に戻るまでの時間(0.1秒～1.0秒)を調整します。小電流の溶接や点付け溶接などの場合には速めに、大電流溶接時の残光や、TIG溶接のパルス発生時のタイムラグを埋める場合には、遅めに設定すると便利です。

## H ■困ったときは

### ■電池

・暗い場所に保管してください。  
周囲の照明や外光により遮光センサーが反応してしまう場合があります。

・液晶カートリッジは、リチウム電池(CR1025)を2個使用しています。交換時は2個とも新しい電池に交換してください。

・遮光センサーの感知する位置にアーク光がない、または遮蔽物がある。

・電池残量が少なくなると電池交換ランプが点灯します。点灯した場合、ただちに電池を交換してください。

・外気中にヒュームやほこりが多くセンサーが感知しない。また、-10°C以下の環境で保管する場合、作業前に換気の良い乾燥した場所に、結露や氷結しないよう保管してください。

・交換時は2個とも新しい電池に交換してください。

・電池は同一メーカーの同一品番をご使用ください。

・電池の新旧混用はしないでください。

・電池交換後は明るい光源に向けて、正常に遮光するかを確認してください。

・動作環境温度が低すぎる。  
-10°C以下の環境では使

■遮光状態から元に戻らない  
原因:  
周囲の照明や太陽光線が非常に強い場合、遮光が継続してしまうことがあります。

解決策:  
遮光センサーを光源から遠ざけるか、手で遮蔽してください。

・カバープレートが汚れていてアーク光を遮光センサーが感知しない。

・液晶パネルの汚れを取り、乾いた柔らかい布などで表面にキズがないようにやさしく拭いてください。

・遮光センサーに対してアーク光の位置を45度以内とし、遮蔽物を置かないでください。

・作業場が十分換気されていることを確認してください。

・電池交換ランプが点灯していないことを確認してください。

・5.溶接電流が低すぎます。

・6.遮光反応が遅い。

■液晶パネルの中斑点が見える  
原因:  
液晶パネル内の液晶は、遮光後電気的極性を失います。その際、斑点の様な跡が残る場合があります。

解決策:  
斑点が残る状況でも遮光性能に問題はありませんが、一度電池を取り直すことで斑点は消えます。

■遮光中のパネル内に暗くならない箇所や、不自然な線が見られる  
原因:  
液晶パネルにキズや割れ等の損傷の可能性があります。

解決策:  
ただちに作業を中止して液晶カートリッジを交換してください。

■電池寿命が短い  
原因:  
周囲の照明や太陽光に反応し動作している可能性があります。

解決策:  
保管時は暗い場所に保管してください。長期間ご使用にならない場合は電池を取り外してください。